はたらくネット50号

2022 年 1 月 発行

障がい者就業・生活支援センターしもきた

住所 むつ市旭町2-2

電話 0175-31-1020

E-mail s-shimokita@sakuragikai.jp







「就労支援はチャンスの連続」

あけましておめでとうございます。 日頃より当センターの業務について 皆様のご理解と、ご支援を賜り、厚く御 礼申し上げます。

普段、障害者の就労支援に携わっていて

感じる事は、障害者と共に働く事は会社にとっても障害者にとっても「チャンス」の連続であるということです。「どうすれば出来るのか」、「どのように工夫していこうか」、「働きやすい環境を作っていこう」と、そこには健常者も障害者も地域で共生していくためのヒントが散りばめられています。障害があるから仕事が出来ない、障害があるから出来なくて仕方がない、障害があるから任せられないではなく、地域で共に生きていくための方法を考える。働きたい障害者にとって「地域(私たち)が障壁にならない」。そんな想いを持ちながら、この一年の支援に取り組んで参りたいと考えています。

本年も変わらぬお引き立ての程、よろしくお願い申し上げます。 障がい者就業・生活支援センターしもきた 所長 三浦 和之

障害者雇用の進め方

ステップ4

・・・人材の確保

障害者雇用に対する不安や疑念が払しょくされ、いよいよ障害者を募集することになりました。「障害者を採用する場合」募集活動はどのように行えばいいのでしょうか?

ハローワークには 障害者専門の職業相談・職業紹介窓口(専門援助部門)があり、就職を希望している障害者が求職登録をしています。

そこで、

- ①ハローワークに相談
- ②求人票を提出
- ③ハローワークに紹介してもらう

といった流れで採用することができます。

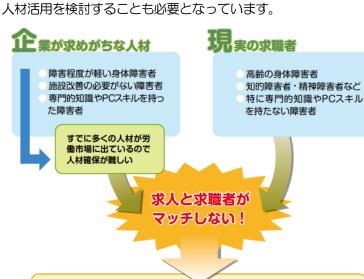
※ハローワークの紹介で雇用した場合は特定求職者雇用開発助成金の支給対象となる場合があります。詳しくは別の機会にご説明いたします。

支援機関との連携

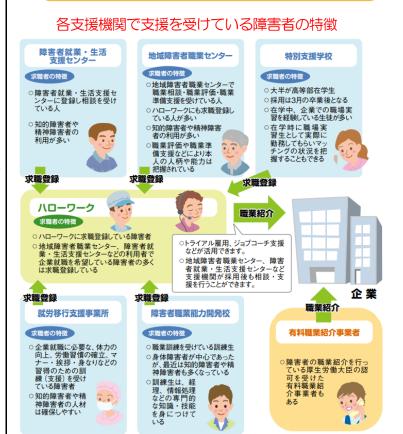
ハローワークに求職登録している障害者の中には障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター、就労移行支援事業所などで支援を受けている人、特別支援学校に在籍している方もいます。

これらの人たちについては、各支援機関の担当者が本人の職務遂 行能力や能力を生かすための方法を理解しており、採用にあたって、助言や支援を受けることができます。

障がい者の募集を行う際に「障害の程度が軽い」「専門の知識やスキルを持っている。」といった人を採用したいと考えておられることと思いますが、企業が積極的に障害者雇用に取り組んでいる今の時代、障害者雇用を積極的に進めるためには障害者向けの職務を開発するなど知的障害や精神障害を含めた幅広い人材活用を検討することも必要となっています。



○知的障害者・精神障害者の人材活用○障害者向け職域の開発



しもきた活動紹介

障害者委託訓練 実践能力習得訓練コース

「おおみなと園」様に協力いただき委託訓練を実施させていただきました。

まずはコロナ感染症対策を実施している中、快く訓練を受託いただきました「おおみなと園」様に感謝申し上げます。



訓練生は「介護初任者研修」修了者ではありましたが、介護 業務の経験はほとんどなく、初歩段階からの訓練の開始となり ました。前半の1か月は業務内容や職場のルール、労働安全衛 生にかかわる知識などをメインにした訓練を実施。

後半の1か月で日常生活介護や見守りといったより実践的な

プログラムでの訓 練を実施していま す。

りでは までやり切った 「達成感と安堵」 の表情を浮かべる とともに「この仕 事を継続していき たい。」との決意 を表していまし



訓練生については12月1日「おおみなと園」への採用が決まり、今現在元気に就労しております。

利用者や他職員から信頼される介護職員を目指して、日々お仕事を続けてもらえたらと希望しています。



ピアサポート活動・在職者交流会

12月11日(土)市立図書館会議室をお借りして、ピアサポートの会を実施しました。

就職を希望する障害者8名が一足先に就職した先輩の話を真剣に聞き入っていました。質疑応答では先輩に続けとばかりに「どうやって仕事を見つけたのか?」「仕事をして嫌になることは?」「お給料は?」など次々と質問するなど闘志をみなぎらせていました。当センター職員も集まった方々の気持ちが実を結ぶような支援を展開していく決意をあらたにしています。

「夢」の実現に向け出発進行!





午後からは同じ会場で今年度2回目の在職者交流会を7月に引き続き開催しました。コロナ感染状況に注意しながら、むつ市役所防災安全課から講師をお招きし「災害時の対応について」との表題で講習していただきました。

今年はむつ・下北地域で台風にによる甚大な被害が身近で起きたこともあり、みな熱心に聞くとともにグループワークでは一生懸命に自分の意見を発言していました。

災害時には研修で学んだ「自助」「共助」「公助」をしっかりと念頭においた災害対応をしてくれるものと思います。

快く講話をお引き受けいただいたむつ市役所防災安全課に感謝いたします。「ありがとうございました。」





令和3年度 しもきた 事業実績(12月末現在)	
登録者	206名
在職者	113名
今年度就職者	1 9名
相談支援件数	1352件